

学びのススメ

年度末に向かって



先週、「新入生徒・保護者学校説明会」が行われました。この説明会においては、昨年度から「中1ギャップをふっとばせ」ということで、学習の重要性について理解してもらうための講義をさせてもらっています。

下に示すように、高校入試に小学校の学習内容が出題されたり、小学校と中学校の学習内容につながりがあったりという現実があります。

H26福島県立高等学校入試問題

【国語】

次の各文中の一線をつけたカタカナの部分、漢字に直して書きなさい。

- (1) 劇で主役をエンじる。 **演**(小5)
- (2) 山頂で日の出をオガむ。 **拝**(小6)
- (3) 興奮して顔がコウチョウする。 **紅潮**(小6)
- (4) 文章をカンケツにまとめる。 **簡潔**(小6・小5)

学習面での『ギャップ』を軽くするために

【結論から言うと...】

小学校の学習内容をしっかりと身につけておくこと！



なぜなら...

- ◎ 高校入試にも小学校の学習内容が出題されるから
- ◎ 小学校の学習内容と中学校の学習内容はつながっているから

こうした現状を受け、小学校の学習内容をしっかりと身に付けて中学校に来てほしいという願いから、この講義を始めたわけです。

ただ、この話は新入生にだけ該当する話ではありません。皆さんにも言えることです。

年度末に向かっている今、今年の学習内容は確実に身に付いてきているでしょうか？身に付いていない内容があるのであれば、今年度中になんとかしないと、来年度に持ち越してしまうこととなります。(3年生は、高校に持ち越すことになってしまいますよ！)学年が上がるごとに、学習内容は難しくなっていきます。(2・3年生は実感していますよね。)ですから、今のうちになんとかする努力をしなければ、新年度、学習面でよいスタートを切ることができないということになってしまいます。

右の資料は、家庭学習充実のために小学生に提示したのですが、「小学校」という表現を「中学校」に置き換えてみてください。今年1年の学習内容をしっかりと身に付けた上で進級するために、家庭学習でどんなことをすればいいのか、何をすればよいのかが見えてくるはずです。

是非、年度末の家庭学習を充実させていってください。

小学校の学習内容をしっかりと身につけるために大切なこと

【家庭でできること】

家庭学習(自主学習)を充実させる。



- ① 今現在行われている授業の予習・復習をする。
 - ・ドリル学習(徹底反復=陰山メソッドが効果的)
 - ・わからない問題を明らかにする。
 - 次の日に先生や友達に質問する。
- ② 小学校6年間の学習内容で補充が必要な部分を洗い出し、克服に努める。
 - ・漢字の読み書き・分数の計算・小数の計算などなど
 - わからない問題は次の日に先生や友達に質問する。

